

令和7年12月 勝浦市議会定例会一般質問順序表【令和7年12月4日(木)】

順序	通告 時間	質問者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	60分	狩 野 光 一	1. リチウムイオン電池の 取り扱い対応について	(1)リチウムイオン電池の今後の普及拡大に対する認識について伺う。
				(2)リチウムイオン電池の特性や安全性に対する認識について伺う。
				(3)リチウムイオン電池の管理や処分に対する行政関与のあり方についての考え及び現在の対応状況について伺う。
			2. 児童の「ストレートネック」について	(1)児童と「ストレートネック」の観点で、そのリスクに関する考えについて伺う。
				(2)学校現場でのOA機器活用機会の拡大に伴う影響の評価について伺う。
				(3)予防策としての取組の有無、内容について伺う。
			3. 海業推進事業とその 進捗について	(1)勝浦市総合計画の令和7年1月の変更において追加された「海業振興事業」について、事業の必要性に対する市の認識について伺う。
				(2)事業の進捗と現在の状況について伺う。
				(3)今後の計画や予定について伺う。
2	60分	長 田 悟	1. 子育て施策の実績及びそれからの本市課題 解決策について	令和7年4月からのこども未来応援課の設置、また、令和7年度から11年度を期間とした勝浦市子ども計画の策定、更に令和7年度当初予算には、計画の目標である出生数50人を実現するため、安心して子育てできる環境づくりのための7つの重点施策の実施に係る予算の計上、10年間、4.5億円の基金を積み立てる勝浦市こども未来応援基金条例の制定、これらは、子育て施策を糸口として、本市の重要課題である人口減少、少子高齢化の課題の解決策を見出す照川市長の思いから実施された。 市長任期も1年を切ったところであることから、 (1)子育て施策の実施状況及び実績について伺う。
				(2)施策実施による重要課題解決策について伺う。
			2. ドローン実施協議会の 設置について	昨年からカメムシ被害が増加しており、それに伴う米品質及び生産意欲低下の恐れがあるが、その対策として、JAいすみでは、ドローンによる空中防除に取り組んでおり、勝浦市の圃場地形などからドローンによる空中防除共同実施が有効であると考え。 (1)本市の農業振興の観点から、積極的にドローン実施協議会を設置すべきと考えるが、市の考えを伺う。
			3. 市役所窓口受付時間の 短縮について	11月の広報かつらに掲載された1月から市役所窓口受付時間の短縮を試行するという記事に関して (1)この窓口受付時間短縮の目的、経緯、県内状況等について伺う。

順序	通告時間	質問者	質問事項	質問要旨
3	40分	久我 恵子	1.「オーラルフレイル」予防の必要性について	<p>介護を必要としない元気な高齢者を増やしていくために千葉県は令和7年においても、県独自の「第3次千葉県歯・口腔保健計画」に基づき、生涯を通じた県民の歯と口腔の健康づくりを推進しているが、高齢化率の高い本市でも、高齢者の健康寿命の延伸は必須であることからお聞きする。</p> <p>(1)加齢による口の機能の低下が全身の衰えや病気の原因となり、心身ともに弱る「フレイル」への入り口と言われる「オーラルフレイル」の予防に対し、市はどのような取り組みをしているか伺う。</p> <p>(2)市民が生涯を通じて歯科疾患を予防するため、乳幼児から高齢期までライフステージを通じて、ライフコースアプローチに基づく、歯・口腔の健康づくりに関する施策の必要性についてどのように考えているか伺う。</p>
4	60分	鈴木 克己	1. 鳥獣被害防止に関する計画と対策及び関連事業について 2. 観光資源としての公園の活用と周辺整備について	<p>(1)勝浦市鳥獣被害防止計画は、3年ごとに計画が更新され、現行計画は令和5年度から7年度の計画となっている。前期の計画との比較で主な変更となった内容について伺う。</p> <p>(2)有害鳥獣駆除頭数は、公表されているのでその数値は把握しているが、令和5年度と6年度の比較において、特にサル、シカ、イノシシ、キョンについては捕獲数が減少している。種別ごとに減少した理由について伺う。</p> <p>(3)令和5年度及び6年度における対象鳥獣4種の捕獲方法別の頭数について伺う。</p> <p>(4)捕獲した鳥獣の処理方法について、どのような処理であるか伺う。同時に、捕獲された鳥獣のいわゆるジビエとして食品での活用やその他有効な活用について伺う。</p> <p>(5)被害防止計画に鳥獣被害対策実施隊に関する事項が明記されているが、その活動内容及び民間隊員についての対応を伺う。</p> <p>(6)その他事項として、地域全体での被害防止対策の支援を検討するとあるがどのような検討がされてきたか。特にイノシシやキョンの生息や繁殖の場所となる耕作放棄地等の対策について伺う。</p> <p>(7)鳥獣による農作物への被害や生活圏、観光施設、公共施設等への被害に対する状況及び生息状況の把握について伺う。</p> <p>(1)南房総国定公園として指定を受けている地域の中で、官軍塚から八幡岬に至る市道沿線の眺望、景観は勝浦を代表する景勝地であり、近年では、勝浦灯台の一般公開イベントも行われているこの沿線は、海側に樹木が生い茂っているため景観の悪化が懸念されている。このことに関しては、令和4年6月議会的一般質問で取り上げたところ、早速予算化し一部の樹木について剪定された経過があるが、既に3年が経過しているのでその後の対応をどのように行っているか伺う。</p> <p>(2)観光資源としての公園の内、植村記念公園(元鳴海荘跡地)は、トイレが設置されていないなど公園としての機能が満たされていないため、観光名所としての紹介するのであればトイレの設置は不可欠と思うが、このことに対する考えを伺う。</p> <p>(3)また、この公園用地は有効的に活用することを条件に、寄付を頂いたものと思うが、このまま単なる景勝地の公園として管理するのではなく、観光客誘致のための施設設置も検討しては如何かと思うが見解を伺う。</p> <p>(4)観光資源として位置づけられている海岸線や歴史的な背景を持つ公園、都市公園、児童遊園などの一括管理について聞いたところ、今後は、単体で個別に管理業務を行うのではなく指定管理者による一元管理などを視野に適切な維持管理運営が図られるよう検討するとのことであったが、答弁から3年が経過している中でどのような検討がされてきたのか、今後の対応をどのように考えているか伺う。</p>